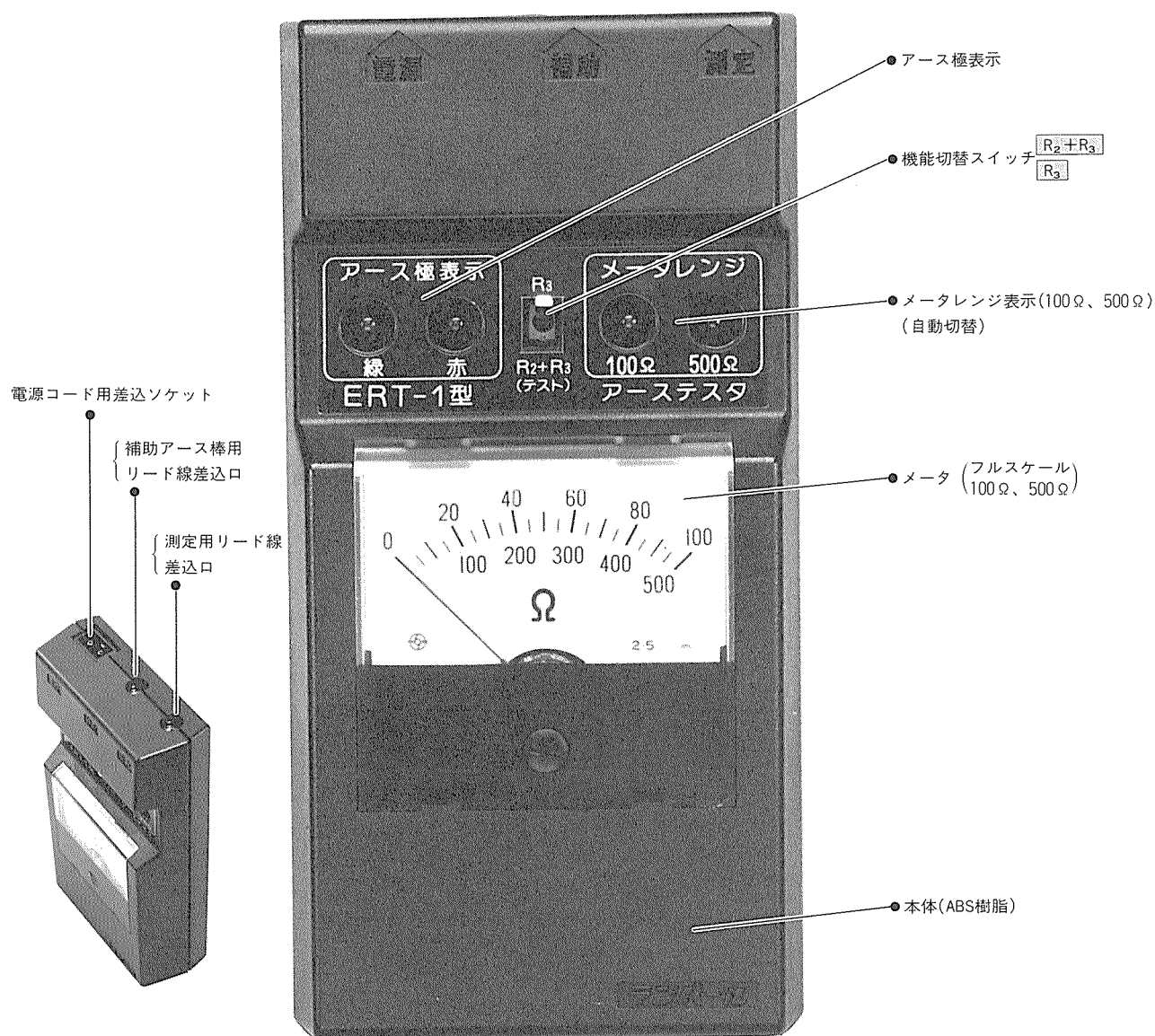


■特長

1. 第二種接地抵抗値が十分低い市街地等では、補助アース棒なしで商用電源コンセントに本器のプラグを差し込むだけで簡易に測定できます。
2. 簡単な補助アース棒(例えば5寸クギ、電子ドライバー等)を使用すれば、第三種接地抵抗のみが簡易に測定できます。
3. 電源コンセントのアース極の判別ができます。
4. メータのレンジは自動切替で目盛りは均等となっております。容易に直読できます。
5. 被測定回路に漏電遮断器があっても不要動作させることなく測定できます。
6. 低い周波数で測定するので、対地容量の影響が少なく又、地電圧10V以下の場合には測定誤差は無視できます。
7. 自己チェック機能をもっており安心してご使用いただけます。
8. 電池、バッテリー等の補助電源が不要です。
9. 小型、軽量のハンドヘルドタイプですから持ち運びが大変便利です。



ERT-1型 実物大(75×150×32)mm